

研究番号 1837号 承認日 2023年11月1日  
研究実施予定期間 承認日～2024年3月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	PBPMによるTDMの実践に向けた評価	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	2023年4月よりPBPM(薬剤師による投与量の決定及び注射オーダー、検査オーダー)に沿ったTDMを実践している。本研究では、作成したプロトコルに基づきTDMを実施すると想定した際に発生しうる影響を事前に把握するため調査を行い評価する。さらに、プロトコルに基づいたTDMを実施後の、臨床的なアウトカムも含めた評価を電子カルテより後方視的に検証する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院(兼)	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院(兼)	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他( )
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<b>〈インフォームド・コンセント (アセント)について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input checked="" type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) 【保存年数】 <input checked="" type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input checked="" type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について:電子カルテPCのマインドキュメント内で運用し、パスワードを設定して管理 ) <input type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	・実施承認後～西暦2024年3月31日	
7. 連絡先	氏名:村田久枝 所属:薬剤部 職名:薬剤部長 PHS番号: E-mail:	

研究番号 1738号 承認日 2023年6月2日  
研究実施予定期間 承認日～2023年11月30日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	楕円形錠剤アゾセミド錠及びカルベジロール錠に対応した半錠分割機の有用性評価	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載)	円形錠剤の半錠予製の作成には自動錠剤半錠機が使用されるが、楕円形錠剤には適応しておらず、半錠ハサミを用いて分割していることが多いのが現状である。近年、楕円形錠剤対応半錠分割機が株式会社クシロより作成され、その実用性が期待される。これらの機器の実用性を評価すべく、本研究では楕円形錠剤対応半錠分割機の分割精度及び作業者の違いによる影響をアゾセミド錠「DSEP」(一般名:アゾセミド)とカルベジロール錠「DSEP」(一般名:カルベジロール)で検討する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院(兼)	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院(兼)	
5. 研究の分類	<b>&lt;侵襲性について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>&lt;共同研究の有無について&gt;</b> <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他( )
	<b>&lt;介入について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究(観察研究)	<b>&lt;インフォームド・コンセント(アセント)について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>&lt;試料・情報の利用について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 新規(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(取得試料・情報の利用) <input type="checkbox"/> 既存(残余検体の利用) 【保存年数】 <input type="checkbox"/> 3年(提供元の場合) <input type="checkbox"/> 5年(提供先の場合)	<b>&lt;モニタリングと監査について&gt;</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 ( ) ・監査実施者 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>&lt;対応表の作成の有無について&gt;</b> <input type="checkbox"/> あり (具体的な管理方法について: ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	西暦 2022年 4月 1日 ～ 西暦 2023年 11月 30日	
7. 連絡先	氏名: 村田久枝 所属: 薬剤部 職名: 薬剤部長 PHS 番号: E-mail:	

研究番号 1672号 承認日 2023年2月10日  
 研究実施予定期間 承認日～2023年12月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	多様な人材が定着する組織作り ～薬剤師×障がい者～	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	医療の人材不足とこれに伴うタスクシフト、タスクシェアが推進される中、多様な人材の活用が求められ、中でも障がい者雇用は社会的課題の重要な位置にある。医療福祉分野での障がい者雇用は他業種に比し多いものの、勤務形態や障がい種別に偏りがあり、定着率も低い。当法人では、2019年から薬剤部所属の障がい者雇用を開始しており、単なる人材不足の補完的要素ではなく、組織作りとしての大きな意義を示している。働き方改革が進む医療現場において、薬剤師だけでなく、障がい者（非資格者）が定着できる業務の細分化とスケジューリングについて検証した。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院（兼）	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院（兼）	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究（観察研究）	<b>〈インフォームド・コンセント (アセント) について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規（取得試料・情報の利用） <input checked="" type="checkbox"/> 既存（取得試料・情報の利用） <input type="checkbox"/> 既存（残余検体の利用） <b>【保存年数】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 3年（提供元の場合） <input type="checkbox"/> 5年（提供先の場合）	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 （ ） ・監査実施者 （ ） <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> あり （具体的な管理方法について： ） <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	西暦 2022年 4月 1日 ～ 西暦 2023年 12月 31日	
7. 連絡先	氏名：村田久枝 所属：薬剤部 職名：薬剤部長 PHS 番号： E-mail:	

研究番号 1671号 承認日 2023年2月10日  
 研究実施予定期間 承認日～2023年12月31日

## 情報公開文書

1. 研究課題名	「できない理由」から「できる手段」へ～減薬対策を通じたマインドセット改革	
2. 研究の目的及び 実施計画の概要 (研究に薬品や機器がある 場合には品名と一般名も記 載)	医療現場では、エビデンスに基いて明確な最終目的を設定し、これに対して適切な手段を考え、実践する。しかし、ポリファーマシー（多剤服用）対策では、明らかな有害事象がある場合を除き、明確な正解がなく、状況に応じて変化するため最終目的を決めにくく、必要性は認識されているものの進められない現状がある。特に急性期病院では日常に喫緊の課題が多く、また診療報酬上は着手しなくても減点にならないことも要因である。当法人では2022年5月より多職種が集まる薬事委員会とパートナーシップを組み、できる手段を活用することで（エフェクチュエーション理論の実践）、ポリファーマシー対策を推進する体制を構築したので、これを報告する。	
3. 研究責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院（兼）	
4. 研究実施責任者 氏名・所属・職・所属機関	村田 久枝・薬剤部・薬剤部長・大阪警察病院/第二大阪警察病院（兼）	
5. 研究の分類	<b>〈侵襲性について〉</b> <input type="checkbox"/> 侵襲を伴う研究 <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲を伴わない研究	<b>〈共同研究の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> 多施設共同研究 <input checked="" type="checkbox"/> 当院のみの研究 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<b>〈介入について〉</b> <input type="checkbox"/> 介入を伴う研究 <input checked="" type="checkbox"/> 介入を伴わない研究（観察研究）	<b>〈インフォームド・コンセント（アセント）について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> オプトアウト
	<b>〈試料・情報の利用について〉</b> <input type="checkbox"/> 新規（取得試料・情報の利用） <input checked="" type="checkbox"/> 既存（取得試料・情報の利用） <input type="checkbox"/> 既存（残余検体の利用） <b>【保存年数】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 3年（提供元の場合） <input type="checkbox"/> 5年（提供先の場合）	<b>〈モニタリングと監査について〉</b> <input type="checkbox"/> 必要 ・モニタリング実施者 （ ） ・監査実施者 （ ） <input checked="" type="checkbox"/> 不要
	<b>〈対応表の作成の有無について〉</b> <input type="checkbox"/> あり （具体的な管理方法について： ） <input checked="" type="checkbox"/> なし	
6. 研究の対象及び 実施予定期間	西暦 2022年 4月 1日 ～ 西暦 2023年 12月 31日	
7. 連絡先	氏名：村田久枝 所属：薬剤部 職名：薬剤部長 PHS 番号： E-mail:	